

## 大学支援フォーラムPEAKS 2021年度イェール大学プログラム カリキュラム概要

### 全体概要

#### 開催方式

本プログラムは、イェール大学と大学支援フォーラムPEAKSが共同で開発したオリジナルプログラムであり、以下の通り構成されます。

- ① 自己学習
- ② 国内事前研修（1日間）
- ③ イェールプログラム（中間・最終振り返りを含む14日間）

「①自己学習」は、③イェールプログラムのオンデマンドプログラムをはじめとして、動画・スライド・書籍等を通じて、知っておいていただきたい基礎的な知識を習得いただくことを目的としております。

「②国内事前研修」は、③イェールプログラムに先立ち、日本および諸外国の高等教育市場における最新動向についての理解を深め、プログラム受講者同士のネットワーキングを図ることを目的としており、**受講者全員の出席を必須とします。**

「③イェールプログラム」は、12テーマについてオンラインによるライブディスカッション形式で行ないますので積極的な参画を期待します。また、中間と最終日に受講生のみでの振り返りを行ない、知識の定着や深度化を図ります。

イェールプログラムについては、プログラムの都合上、実施回数の増減や開催日の日程変更がある可能性があります。

#### 開催日程

開催日	コンテンツ	開催時間 (日本時間)	開催方式
2022年 1月15日 (土)	国内事前研修	10:00 – 18:00	会場での開催
1月24日 (月)	イェールプログラム (第1日目)	8:30 – 9:30	オンライン開催 ※Zoom Video Communications社の「Zoomビデオミーティング」による開催を予定  ※全てのプログラムを英語で実施します
1月26日 (水)	(第2日目)		
1月28日 (金)	(第3日目)		
2月 1日 (火)	(第4日目)		
2月 3日 (木)	(第5日目)		
2月 7日 (月)	(第6日目)		
2月 9日 (水)	中間振り返り		
2月15日 (火)	(第7日目)		
2月17日 (木)	(第8日目)		
2月21日 (月)	(第9日目)		
2月24日 (木)	(第10日目)		
2月28日 (月)	(第11日目)		
3月 2日 (水)	(第12日目)		
3月 4日 (金)	最終振り返り		

## イェール大学プログラム内容（予定）

※ イェール大学プログラムのスケジュール・コンテンツ内容は現在最終調整中のため、記載の内容とは異なる内容となる場合があります。  
また、国内事前研修は新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、オンライン開催になる可能性があります。

### 国内事前研修

#### 開催日時・場所

- 開催日時：2021年1月15日（土）10:00～18:00（9:45受付開始）
- 開催場所：東京都内の会場での開催を予定しております。  
（決まり次第、ご参加者に別途ご連絡いたします）

#### タイムテーブル

時間	コンテンツ	登壇者	概要説明
9:45～	受付	—	—
10:00～10:40 (40分)	オリエンテーション、自己紹介	上山 隆大 常勤議員 (内閣府 総合科学技術・ イノベーション会議)	①
10:40～12:10 (90分)	国内外の高等教育政策動向について		②
12:10～13:30 (80分)	休憩（昼食）・ネットワーキング	—	—
13:30～15:00 (90分)	講義（仮）	(調整中)	③
15:00～15:10 (10分)	休憩	—	—
15:10～17:40 (150分)	イェール大学プログラムに向けた グループワーク	(調整中)	④
17:40～17:50 (10分)	イェール大学プログラムの実施に向けて	大学支援フォーラム PEAKS事務局	—
17:50～18:00 (10分)	閉会挨拶	上山 隆大 常勤議員	—

※研修終了後、任意参加で懇談の時間を設ける予定です。

## 各コンテンツの概要

### ① オリエンテーション、自己紹介

上山 隆大 常勤議員（内閣府 総合科学技術・イノベーション会議）

講義/  
受講者による発表

<概要>  
オリエンテーションとして、イェール大学プログラム全体の概要を説明するとともに、受講者による自己紹介を実施し、受講者間のコミュニケーションの促進を図る。

### ② 国内外の高等教育政策動向について

上山 隆大 常勤議員（内閣府 総合科学技術・イノベーション会議）

講義/  
受講者による発表

<概要>  
世界の高等教育の変貌を概観するとともに、研究大学の特筆すべき取組や課題について整理し、日本の高等教育への示唆について考察する。

### ③ 講義（仮）

（調整中）

講義/  
全体ディスカッション

<概要>  
イェール大学プログラムの中の1テーマについて、講義を行う。（内容調整中）

### ④ イェール大学プログラムに向けたグループワーク

（調整中）

受講者によるグループワーク/  
ディスカッション/発表

<概要>  
日本、自組織、個人が抱える課題を各受講者が持ち寄り共有し、グループにてディスカッションを行うことで更に深め、相互理解を図るとともに、日本の現況をイェール大学へ情報提供することで、イェール大学プログラムに繋げる。

## イェールプログラム（オンライン）

### 開催テーマ

- ※ イェールプログラム本編は、「12テーマ12日間+中間・最終振り返り各1日」で学習します。  
本プログラムは、すべてオンラインでの実施です。事前にオンデマンドにて学習をいただき、そこで学んだことを基に、オンラインプログラム時に直接講師へのご質問が可能です。
- ※ プログラムの都合上、実施回数の増減やオンラインプログラム実施日の日程変更がある可能性があります。

テーマ	コンテンツ
①	イェール大学のアカデミック・プライオリティ Yale's Academic Priorities
②	開会挨拶と概要 米国の研究大学の組織とガバナンス Welcome & Overview The Organization and Governance of American Research Universities
③	戦略的な財務計画 Strategic Financial Planning
④	イェール大学のリベラル・アーツ教育 Liberal Arts Education at Yale
⑤	政府の研究政策に対応した大学の戦略 University Strategies in Response to Government Research Policy
⑥	イノベーションを促進し支援する大学の戦略 University Strategies to Promote and Support Innovation
⑦	イノベーションにおける大学と政府の効果的なパートナーシップ Effective University-Industry-State Partnerships in Innovation
⑧	米国の研究大学におけるイノベーション教育とトレーニング Innovation Education and Training at US Research Universities
⑨	“Y型のエンジニア” The “Y-Shaped Engineer”
⑩	経済成長の原動力としての大学 Universities as Engines of Economic Development
⑪	法務：知的財産権、特許権、研究と技術移転 Legal Affairs: Intellectual Property, Patents, Research, and Technology Transfer
⑫	大学の研究の商業化の成功事例 Successful Commercialization of University Research
⑬	中間振り返り・最終振り返り

## ① イェール大学のアカデミック・プライオリティ Yale's Academic Priorities



- **Peter Salovey**, President, Yale University

<概要>

異分野の融合とエクセレンスの達成、公共政策への貢献、科学戦略等、イェール大学の優先的取組み事項についてディスカッションを行う。

A discussion of Yale's current priorities, including excellence and connectivity across disciplines, empirical contributions to public policy, and science strategy.

## ② 開会挨拶と概要 米国の研究大学の組織とガバナンス Welcome & Overview | The Organization and Governance of American Research Universities



- **Pericles Lewis**, Vice President for Global Strategy; Vice Provost for Academic Initiatives

<概要>

グローバルな研究大学や学部教育のあり方、米国の公立・私立の研究大学の組織構造の特徴、アドバイザリーグループ、戦略的なアカデミック計画等のテーマで、米国の主要な大学におけるガバナンスの事例を概観する。

An overview of governance practices of major US universities, including features of a global research university, undergraduate education principles, organizational structure of public and private US research universities, advisory groups, and strategic academic planning.

## ③ 戦略的な財務計画 Strategic Financial Planning



- **Stephen Murphy**, Vice President for Finance and Chief Financial Officer

<概要>

大学の財務マネジメントと計画は、大学の規模が拡大し、新しいプログラムを追加するような場面であっても、プログラムの持続可能性が担保されなければならないと認識することから始まる。大学が保持する様々な資産と共に、米国の大学の主たる収益源は何かを探り、長期的価値の維持向上のカギをディスカッションを行う。

Sound financial management and planning by a university begins by recognizing that academic programs must be sustainable over time even as the university grows and adds new programs. The major sources of revenue for a US university will be examined, along with the categories of assets a university enjoys – and key ways to maintain their value over time.

#### ④ イェール大学のリベラル・アーツ教育 Liberal Arts Education at Yale



- **Marvin Chun**, Dean of Yale College

<概要>

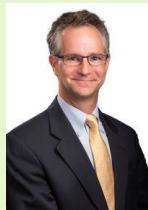
イェール大学の学部生は、専門教育だけではなく、一般教養を身に着けるためのリベラル・アーツ教育のカリキュラムも受講する。学生は批判的思考を鍛え、生涯にわたる学びとリーダーシップのための準備をする。その伝統と革新を概観する。

Undergraduates in Yale College are enrolled in a liberal arts curriculum, which offers a broad-based education not designed to be pre-professional. Students are trained to think critically and are prepared for a lifetime of learning and leadership.

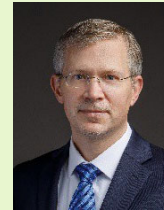
#### ⑤ 政府の研究政策に対応した大学の戦略 University Strategies in Response to Government Research Policy



- **Pamela Caudill**, Senior Associate Provost for Research Administration



- **Michael Crair**, Vice Provost for Research; Professor of Neuroscience and Professor of Ophthalmology and Visual Science



- **Anthony Koleske**, Professor of Molecular Biophysics and Biochemistry and of Neuroscience; Deputy Dean for Scientific Affairs, Basic Science Departments

<概要>

米国国内の政策が、大学の研究や教育、ファンディングに対してどのように影響を与えるかについて、ディスカッションを行う。

This discussion will address the ways in which national government policy toward research and research funding in the United States affects university research, education, and strategies.

#### ⑥ イノベーションを促進し支援する大学の戦略 University Strategies to Promote and Support Innovation



- **Jon Soderstrom**, Managing Director, Yale Office of Cooperative Research

<概要>

米国の大学が、教員や学生による起業やイノベーションを奨励・支援してきた歴史や戦略を紹介する。  
An overview of the history and strategies of US research universities to encourage and support entrepreneurship and innovation by faculty and students.

## ⑦ イノベーションにおける大学と政府の効果的なパートナーシップ

### Effective University-Industry-State Partnerships in Innovation



- **Richard Jacob**, Associate Vice President for Federal and State Relations



- **Kathleen Lynch**, Director, Corporate Strategy & Engagement, Yale Development Office

#### <概要>

大学や州政府が、ベンチャー・キャピタルからの投資など通じて、アーリーステージのスタートアップ企業とコラボレーションする方法についてディスカッションを行う。Connecticut Innovations社はコネチカット州の戦略的ベンチャー・キャピタルであり、主に州内において、革新的で、成長著しい企業に対して融資やサポートをしている。

Discussion of how universities and state government collaborate on early-stage technology start-ups through venture capital investments and mentoring. Connecticut Innovations is the state of Connecticut's strategic venture capital arm and the leading source of financing and support for innovative, growing companies in the state.

## ⑧ 米国の研究大学におけるイノベーション教育とトレーニング

### Innovation Education and Training at US Research Universities



- **Kyle Jensen**, Associate Dean, Yale School of Management; Director of Entrepreneurship



- **Clare Leinweber**, Executive Director, Tsai Center for Innovative Thinking

#### <概要>

イエール大学は学内において学際的なアントレプレナーシップの文化を創造し、拡大している。例えば、学生のベンチャー起業支援、メンターや連携先との豊富なネットワークの利活用、学生や学科がイノベティブな活動に取り組むための支援を行っている。これら取り組みの紹介およびディスカッションを行う。Yale is committed to creating and expanding a culture of interdisciplinary entrepreneurship across the university, including offering an academic entrepreneurship curriculum, support for student-founded ventures, and maintaining a rich network of mentors and collaborators for students and faculty engaged in innovative work.

## ⑨ “Y型のエンジニア”

### The “Y-Shaped Engineer”



- **Vincent Wilczynski**, Deputy Dean, School of Engineering & Applied Science; Director, Yale Center for Engineering Innovation and Design

#### <概要>

イエール大学の工学教育は、リベラルアーツの伝統に組み込まれています。工学系の学生は、科学と工学の基礎知識を得るだけでなく、複雑に入り組む社会的、政治的、経済的、環境的な意味合いを総合的に理解し、グローバルな問題に対峙する。

Engineering education at Yale is embedded in the liberal arts tradition. Engineering students gain not only a fundamental knowledge of science and engineering, but also a strong understanding of the complex social, political, economic, and environmental implications that must be considered when developing complete solutions to global problems.

## ⑩ 経済成長の原動力としての大学

### Universities as Engines of Economic Development



- **James Boyle**, Executive Director, Faculty Entrepreneurship & Venture Development, Office of Cooperative Research



- **William Wiesler**, Director of New Ventures, Office of Cooperative Research; Director, Blavatnik Fund for Innovation

#### <概要>

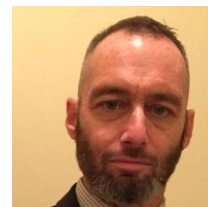
イエール大学では、例えば、バイオテクノロジー、薬学、メディカル・デバイス、診断学、クリーンテクノロジー、ソフトウェア等、大学の保有する技術による新しいベンチャー創設戦略を模索している。例えば、アーリーステージの革新的なライフサイエンス分野の研究と、すでに成熟し高い影響力を持つバイオメディカル製品の間にあるギャップを埋める懸け橋になる方法の紹介等を通じて、現在の取組みと戦略についてディスカッションを行う。

Exploration of strategies employed to support Yale faculty and students to form new ventures based on Yale technologies, including biotech, pharmaceuticals, medical devices, diagnostics, cleantech, and software. How to bridge the gap between innovative, early-stage research and successful development of high-impact products.



## ⑪ 法務：知的財産権、特許権、研究と技術移転

### Legal Affairs: Intellectual Property, Patents, Research, and Technology Transfer



- **Robert Bienstock**, Senior Associate General Counsel, Yale University

#### <概要>

著作権、特許権、商標、大学発のテクノロジーの商業化、スタートアップ企業の設立、企業や研究機関との連携、臨床試験に対する契約等、知的財産権や資産に関連したディスカッションを行う。

A discussion of matters related to intellectual property rights and assets, including copyrights, patents, and trademarks, commercialization of university-generated technology, startup establishment, collaborations with corporations and research institutions, clinical trial agreements, and related issues.

## ⑫ 大学の研究の商業化の成功事例

### Successful Commercialization of University Research



- **Rajit Manohar**, Professor of Electrical Engineering and Computer Science; Founder, Achronix Semiconductor Corporation



- **Craig Crews**, Professor of Molecular, Cellular and Developmental Biology; Founder, Arvinas

#### <概要>

テクノロジーをアカデミックなものから商業化された製品やサービスに変え、利益を得、経済成長を牽引し、また社会に貢献した経験を有するアントレプレナーでもある研究者によるパネルディスカッションを行う。

Yale is committed to creating and expanding a culture of interdisciplinary entrepreneurship across the university, including offering an academic entrepreneurship curriculum, support for student-founded ventures, and maintaining a rich network of mentors and collaborators for students and faculty engaged in innovative work.

## ⑬ 中間振り返り・最終振り返り

#### <概要>

前半、後半の6テーマについて、受講者同士で振り返り、意見交換を行う。